

を直ちに展開しよう

費値上げ決定、国立たの後
期分々りの強行値上げにひ
き続き今年も、多数の私営
で費値上げが予定されて
いる。

「私営との格差是正」を理
由として強行された国公立
の費値上げは二の後押し
迫認としてある。更には、
低所得階層、勤労し民のろ

國庫」の名の下に国家職員
の多き教育費を専ら、父兄
の肩に負わせ、私營學校を
重なる収奪によつて垂々切
らんとする大衆収奪の強代
表價値上げ阻止の斗いは
政府の低文教政策——大衆収
奪強を阻止し、私營、国公
立への国庫補助の無条件
た中絶をせうといひ、中教

「ネーデルラントの革命」路
にじり、バルナム人民
の自由を拒ロ、自由を奪
ひ、新植民地主義を押し
つけてゐる。米國は我

九項目に合意

一、口は、毎日の生活に
 支つて居る大國に、米
 輸入の自由を許さず、米
 國の米を保護せしむる

的世九項

條の田也、「女直田」の
主計の女直^ハ田ハ、米種
の故也、三溪傳言の田は
和名ハ女直田^ハ故也、
李鶴里石室ハ、王女一收養

日知錄

一は、めくをの帝國主義の權
 益を維持し、新植民地主義の
 發展を補助せんとし、口頭
 上の諍争を本質にもつたもの
 のでない。そして、一
 ライフ、二の目的を離れ、
 三、四、五の目的を

よの
の
ハトナムは、
世界オニ色
の空軍口を
持つまでに
なっている。

既にベトナム和平への道は
開かれたのはきよい。た
に上つた世間の反動平和勢
力の存在は、ゴッソーをして
後戻りさせることゝ斷言さ
せてゐる。さうニゴッソーに
対する闘争は、さうなつてゐる。